

浜岡原子力発電所1, 2号機 廃止措置状況 (平成29年度 第2四半期 自平成29年7月1日 至平成29年9月30日)

1 第2段階（原子炉領域周辺設備解体撤去期間）の進捗状況について

1, 2号機の廃止措置の第2段階では、汚染状況の調査・検討、系統除染および建屋・設備・機器の解体撤去を実施します。

第2段階の進捗状況※1

| | | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成33年度 | 平成34年度 |
|-----------------------|--------------|--|-------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 廃止措置計画 | | | ▼変更認可(2月3日)※2 ↓ 第2段階に移行 | | | | | | |
| 汚染状況の調査・検討 | | 1号機 | | | 2号機 | | | | |
| | | | ▼1号機サンプル採取終了 | | | | | | |
| 系統除染 | | | | | 1号機 | 2号機 | | | |
| 設備・機器の 解体撤去 | 放射線管理 区域内 | 1号機 | ▼工事着手(2月15日)※2 | | | | | | |
| | | 2号機 | ▼工事着手(2月15日)※2 | | | | | | |
| | 排気筒 | | | | 解体準備工事 | 解体工事 | | | |
| | 放射線管理 区域外 | [Bar chart showing progress from FY27 to FY34] | | | | | | | |
| 希ガスホールドアップ装置建 家の解体 | | | | | | | | | |

※1 本計画については、工事の実施状況、検討・評価状況等により変更となる可能性があります。
 ※2 平成28年2月3日に、廃止措置計画の変更の認可を受けました。これにより、放射線管理区域内のうち原子炉領域周辺設備の解体工事を開始しました。
□ 枠内が、今回お知らせする対象となります。

2 汚染状況の調査・検討について

| 目的 | 現在の状況 |
|------------------------------------|---|
| 放射線管理区域内の設備を適切に解体撤去する計画を立案するために実施。 | 平成28年3月末までに、1号機原子炉圧力容器内および原子炉格納容器内のサンプル採取を、計画通り実施し終了しました。現在、採取したサンプルを分析しています。 |

3 系統除染の状況について

今四半期において作業の実績はありませんでした。

4 設備・機器の解体撤去の状況について

(1)放射線管理区域内設備の解体撤去工事の状況

| 施設の名称 | 工事件名 | 目的(工事の概要) | 作業期間 | 実績等 |
|-----------------------------|-----------------|--|-----------------------|--|
| 浜岡1号機タービン建家2階(1T-2-01) | 浜岡1号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡1号機タービン建家2階設備のうち、固定子冷却装置、密封油装置等の解体撤去 | 平成28年9月12日～平成29年7月7日 | 接続ケーブルの切断を実施。励磁機盤、固定子冷却装置および密封油装置の解体工事を実施し、完了した。 |
| 浜岡1号機原子炉建家4階(1R-4A-05) | 浜岡1号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡1号機原子炉建家4階設備のうち、PLR-MGセット等の解体撤去 | 平成28年12月1日～平成30年3月下旬 | PLR-MGセット用ローカルクーラ、流体継手の解体工事を実施。 |
| 浜岡1号機タービン建家2階(1T-2-10) | 浜岡1号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡1号機タービン建家2階設備のうち、機械工作室内設備の解体撤去 | 平成29年2月22日～平成29年9月15日 | 機械工作室設置工具の解体工事を実施し、完了した。 |
| 浜岡1号機廃棄物処理建家1階(1R-1B-10,11) | 浜岡1号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡1号機廃棄物処理建家1階設備のうち、セメント固化設備の解体撤去 | 平成29年8月7日～平成30年3月下旬 | 機器、配管およびケーブルの解体撤去工事を実施。 |

| 施設の名称 | 工事件名 | 目的(工事の概要) | 作業期間 | 実績等 |
|---------------------------|-----------------|---|-----------------------|----------------------------------|
| 浜岡1号機タービン建家2階(1T-2-05) | 浜岡1号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡1号機タービン建家2階設備のうち、高圧第2給水加熱器の解体撤去 | 平成29年8月7日～平成30年3月下旬 | 作業エリアの準備、給水加熱器本体、付属配管の解体撤去工事を実施。 |
| 浜岡2号機原子炉建家4階(2R-4A-07) | 浜岡2号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡2号機原子炉建家4階設備のうち、PLR-MGセット等の解体撤去 | 平成29年3月21日～平成30年5月下旬 | オイルポンプ、制御盤の解体工事を実施。 |
| 浜岡2号機タービン建家地下1階(2T-B1-03) | 浜岡2号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡2号機タービン建家地下1階設備のうち、復水器電気防食装置、復水器連続洗浄装置等の解体撤去 | 平成29年6月14日～平成30年1月下旬 | 配管、ポンプの解体撤去工事を実施。 |
| 浜岡2号機タービン建家2階(2T-2-05) | 浜岡2号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡2号機タービン建家2階設備のうち、発電機界磁整流器盤、固定子冷却器、相分離母線等の解体撤去 | 平成29年6月28日～平成30年4月下旬 | 機器、配管の解体撤去工事を実施。 |
| 浜岡2号機タービン建家1階(2T-1-05) | 浜岡2号機第2段階解体撤去工事 | 浜岡2号機タービン建家1階設備のうち、TCCWポンプ室・TCWS熱交エリアの解体撤去 | 平成29年8月28日～平成29年12月下旬 | 作業エリアの準備、弁、配管、サポート類の解体撤去工事を実施。 |

(2)排気筒解体撤去工事の状況

今四半期において作業の実績はありませんでした。

(3)放射線管理区域外設備の解体撤去工事の状況

| 施設の名称 | 工事件名 | 目的(工事の概要) | 作業期間 | 実績 |
|----------------|----------------------|----------------------|-----------------------|--|
| 浜岡1,2号機循環水ポンプ等 | 浜岡1,2号機循環水ポンプ等解体撤去工事 | 浜岡1,2号機の循環水ポンプ等の解体撤去 | 平成28年12月13日～平成30年6月下旬 | 1,2号機鉄イオン注入装置、1,2号機循環水ポンプモータおよび1,2号機硫酸第一鉄注入装置の解体工事を実施。 |
| 浜岡1号機補助ボイラ | 浜岡1号機補助ボイラ設備解体撤去工事 | 浜岡1号機の補助ボイラの解体撤去 | 平成29年6月19日～平成30年3月下旬 | 本体および配管等の解体撤去工事を実施。 |

5 解体撤去物について

(1)放射線管理区域内の解体撤去物の発生・搬出・保管状況(単位:トン)

(平成29年9月30日現在)

| | 1号機 | | | | | 2号機 | | | | | 備考 |
|---------------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|----|
| | 発生量※1 | | 搬出量※2 | | 保管量 | 発生量※1 | | 搬出量※2 | | 保管量 | |
| | 今期 | 累計※3 | 今期 | 累計※3 | | 今期 | 累計※3 | 今期 | 累計※3 | | |
| 放射性固体廃棄物※4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| クリアランス対象物※4※5 | 89.3 | 121.5 | 0.0 | 0.0 | 121.5 | 15.2 | 133.9 | 0.0 | 0.0 | 133.9 | |
| 放射性廃棄物でないもの※4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| 合計※3 | 89.3 | 121.5 | 0.0 | 0.0 | 121.5 | 15.2 | 133.9 | 0.0 | 0.0 | 133.9 | |

上表のほか、除染等の処理過程にあるもの（工事中の一時保管含む）を34.6トン保管※4

- ※1 放射線管理区域内の解体撤去物のうち分別および計量により物量を把握できた量。
- ※2 放射性固体廃棄物、リサイクルもしくは産業廃棄物として発電所敷地外に搬出した量。
- ※3 端数処理のため合計値が一致しない場合があります。
- ※4 発生量の内訳は、発生時に区分した際の量であり、その後の区分変更により区分間での増減が生じることがあります。
- ※5 放射性物質として扱う必要のないもの。平成29年10月17日、クリアランス制度適用に向けた国への認可申請を行いました。

(2)放射線管理区域外の解体撤去物の発生・搬出・保管状況 (単位:トン)

(平成 29 年 9 月 30 日現在)

| | 1号機 | | | | | 2号機 | | | | | 備考 |
|------------------|-------------------|------------------|--------------------|---------------------|------|-------------------|------------------|-------------------|---------------------|------|----|
| | 発生量 ^{※1} | | 搬出量 ^{※2} | | 保管量 | 発生量 ^{※1} | | 搬出量 ^{※2} | | 保管量 | |
| | 今期 | 累計 ^{※3} | 今期 | 累計 ^{※3} | | 今期 | 累計 ^{※3} | 今期 | 累計 ^{※3} | | |
| 金属類 | 0.0 | 766.5 | 0.0 | 766.5 ^{※4} | 0.0 | 0.0 | 769.8 | 0.0 | 769.8 ^{※4} | 0.0 | |
| コンクリート類 | 23.2 | 141.5 | 63.4 ^{※5} | 118.3 ^{※5} | 23.2 | 36.1 | 59.9 | 0.0 | 23.8 | 36.1 | |
| その他 | 6.6 | 65.3 | 0.0 | 58.7 | 6.6 | 4.3 | 75.4 | 0.0 | 71.1 | 4.3 | |
| 合計 ^{※3} | 29.8 | 973.3 | 63.4 | 943.5 | 29.8 | 40.4 | 905.1 | 0.0 | 864.7 | 40.4 | |

※1 放射線管理区域外の解体撤去物のうち分別および計量により物量を把握できた量。

※2 発電所敷地外に産業廃棄物・有価物等として搬出した量、もしくは発電所敷地内で再利用とした量。

※3 端数処理のため合計値が一致しない場合があります。

※4 海水連けい設備の一部(ポンプ、電動機)および1, 2号循環水ポンプ等付属弁の一部について、災害訓練用や解体物クリアランス認可申請補助業務に伴う模擬体として発電所敷地内で再利用(金属類:8.9t)しました。それ以外は、発電所敷地外に搬出しました。

※5 1号鉄イオン注入装置のコンクリート屑を、1, 2号硫酸第一鉄注入装置撤去跡の開口部埋め立て用として、発電所敷地内で再利用(コンクリート類:63.4t)しました。

注1:解体撤去物の発生量が確定してから搬出まで期間を要するため、発生量と搬出量に差異が生じる場合があります。

6 今後の予定

翌四半期間および翌々四半期間における予定は以下のとおりです。

設備の解体撤去工事を進めていきます。

以 上